

事務局長を拝命して

事務局長

本庄 俊弘 陸自80

山越事務局長の後任の本庄です。微力ではございますが誠心誠意努力する所存です。

皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年4月1日をもちまして、公益財団法人偕行社と陸上自衛隊の幹部退官者からなる陸修会とが合同し、公益財団法人陸修偕行社がスタートしました。

今年度は、陸上自衛隊幹部退官者の会の初年度として、偕行社の目的及び事業を引き継ぎ陸上自衛隊に対する支援を主眼とし、安全保障に対する調査・研究・提言及び普及、陸上自衛隊等に対する必要な協力、英霊の慰霊顕彰及び自衛隊殉職者の追悼等を行う活動を行って参ります。

この折、厳しい財務状況に鑑み、陸上自衛隊への協力を効果的に行うことを念頭に、更なる事業の精選を図り、財務状況に見合った事業の編成・実施を補佐できるよう努めます

とともに、事業の執行においては、日々の地道な業務を通し無駄を明らかにするなど、これを適切に管理し、収支均衡に向け鋭意尽力したいと考えています。

事務局一丸となり理事長を補佐し、陸修偕行社が皆様に信頼され、頼り甲斐のある組織へ成長できるように務めて参りたいと考えております。

重ねて皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

編集委員長を拝命して

編集委員長

佐藤 正 陸自78

陸修偕行社の発足という節目の年度に、『偕行』の編集委員長を拝命しました。

前任の柴田編集委員長の下で6年間常勤の編集委員として勤務して参りましたが、前任者同様、陸修偕行社の事務局や各委員会との連携を図るとともに、関係の皆さまのご指導を賜りながら、新たな気持ちで専心努力する所存でございますので、よ